

小さなカケラが大きな問題に

皆さんはマイクロプラスチックという言葉を知っていますか？近年、環境中に存在する微細なプラスチックが大きな問題となっています。緑化資材でも、包装や容器として多用されているプラスチック。今回は、その問題点についてご紹介します。

マイクロプラスチックとは

マイクロプラスチックとは、環境中に存在する微細なプラスチックのことで、一般的には直径が5mm以下のものを指します。

プラスチックは、人間が石油等から作り出した物質で、自然界には存在しません。そのため、自然界ではほとんど分解されることはなく、長期間存在し続けます。

ポイ捨て等で海に流れ着いたプラスチックは、水（波）や紫外線によって徐々に劣化し、細かくなっていきます。そして長期間海を漂っているうちに、有害物質を吸着していきます。この有害物質を含んだプラスチックは、採餌等で海洋生物の体内に取り込まれ、それを食べる海鳥や人間の体内で有害物質が蓄積していきま（生物濃縮）。

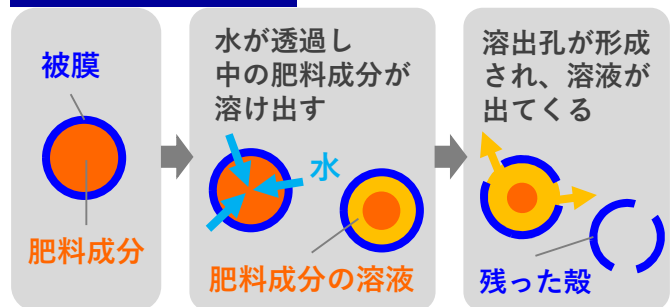
マイクロプラスチックは、近年問題視されるようになったため、生物や環境への影響についてはまだ研究途上の分野ですが、おそらくいい影響でないことは確かです。そのため、現在世界中でプラスチックごみに対する対策や取り組みが広がっています。

農業・緑化場面のプラスチック

農業・緑化の場面でも、プラスチックは様々な所で使用されています。農薬の容器や肥料袋、肥料を積むパレット、散粒機や水のタンク等…。その中でも、環境への放出という点で問題視されるのは、被覆肥料です。

被覆肥料とは、粒状化した肥料成分をプラスチック等の樹脂で覆うことで、成分の放出を緩やかにさせるもので、施肥回数の削減により省力化が図れるため、水田全体の6割程が使用しているとされます。肥料成分が溶出仕切ったあと、被覆していた樹脂の殻がそのまま残り、それが環境へ放出されることでプラスチックごみとなることが懸念されます。現在は、関係機関が農家等の利用者への啓発をすすめるとともに、各肥料メーカーでは分解性のある素材への転換がすすめられています。

被覆肥料のしくみ



マイクロプラスチックをなくしていくために、私達にまずできることは、「プラスチック製品の廃棄は、決められた方法で行う」ということです。プラスチックは、適切な方法により焼却処分やリサイクルが可能です。一時期話題となったダイオキシンですが、適切に燃やされれば発生しません（ダイオキシン類は、プラスチックごみ焼却だけでなく、自然界での森林火災や火山活動によっても発生するそうです）。日本では排出規制が設けられたことにより、ダイオキシンの排出量は90年代に比べ大幅に（およそ200分の1まで）削減されています。

また、なるべくプラスチック製品を使用しないといった日々の心がけも大切です。みなさんも、マイクロプラスチック削減に向けて、小さなことから始めてみませんか。

製品紹介

オールグリーン24号

硝酸化成抑制剤入りの緩効性肥料



● 緩効性窒素（ウレアホルム）と硝酸化成抑制剤（ジシアンジアミド）の効果で、穏やかで長期間の肥効が期待できます。

- 肥料名称： 緩効性窒素入り化成
- 成分： 窒素 8.0%
- リン酸 8.0%
- 加里 8.0%
- Mg 1.5%
- 正味重量： 20kg/袋
- 施用目安： 50～100g/㎡

● カリは全量硫酸カリを使用しているため、葉やけの心配が少ない肥料です。

※ 被覆肥料ではありません

サーベルDF

低薬量で安定した効果



- 極めて低薬量で安定した効果を得られます。
- 雑草の茎葉部、根部から吸収され、アミノ酸の生合成を阻害します。
- 多年生広葉雑草には、秋冬期（10～2月）の処理が最も効果的です。
- クズへの使用では、晩秋（10～11月）の養分転流期の散布が効果的です。
- クズ防除には登録上の最大薬量（0.01g/㎡）での使用をおすすめします。

- 芝の萌芽期～生育初期、および芝の生育が劣っている場合には、生育抑制などの薬害を生じることがあるため使用しないでください。
- 樹木、花きなどの茎葉にかからないよう、注意してください。
- 西洋芝に使用する場合は、温暖地・暖地や未完成ターフでは使用しないでください。
- メトスルフロンメチルを含む農薬の総使用回数は1回以内です。

- 有効成分：メトスルフロンメチル 60.0%
- 毒性：普通物
- 包装：10g/袋、10袋入り/ケース

作物名と適用場所	適用雑草名	使用時期	薬量 /10a	希釈水量 /10a	使用方法
日本芝	1年生及び多年生広葉雑草	春夏期芝生育期 (雑草発生始期～生育初期)	1～2g	150～200L	雑草茎葉散布 又は 全面散布
		秋冬期 (雑草発生始期～生育初期)	2～4g		
西洋芝（ペレニアルライグラス、ケンタッキーブルーグラス）	広葉雑草	秋冬期 (雑草発生始期)	1～2g	200L	
樹木等（公園・庭園・堤とう・駐車場・道路・運動場・宅地・鉄道・のり面 等）	クズ	雑草生育初期	5～10g	100～150L	植栽地を除く
	雑かん木	雑草生育期	10～20g	100～200L	樹木等の 周辺地に 雑草茎葉散布

バイザー水和剤

一年生雑草に長期間の効果



- 広範囲の一年生雑草に対し高い除草効果を示す土壌処理剤です。
- 残効性が極めて長く、春期処理で120日以上、秋期処理で180日以上抑草します。
- 日本芝・西洋芝どちらでも使用できます。
- 発芽後の雑草には効果が劣ります。但しメヒシバには出芽直後にも活性を示します。
- ヤハズソウ、イヌタデ、オランダミミナグサ、オオイヌノフグリ、ナズナなどにも効果があります。

- 有効成分：ジチオピル 40.0%
- 毒性：普通物
- 包装：500g/袋、4袋入り/ケース



➢ ジチオピルを含む農薬の総使用回数は2回以内です。

作物名	適用雑草名	使用時期	薬量/10a	希釈水量/10a
日本芝	一年生イネ科雑草	春期雑草発生前（芝生育期）	50～100g	200～300L
	一年生雑草	秋期雑草発生前（芝生育期）	100～200g	
西洋芝（ケンタッキーブルーグラス）	一年生イネ科雑草	春期雑草発生前（芝生育期）	50～100g	
	一年生雑草	秋期雑草発生前（芝生育期）		
西洋芝（ライグラス）	一年生イネ科雑草	春期雑草発生前（芝生育期）		

取扱い・お問合せはー



〒930-0171 富山県富山市野々上150番地
TEL:076-434-0036 FAX:076-434-4968